

# 平成30年～令和4年の7～9月(夏山)における山岳遭難事故発生場所

<夏季ハケ岳の死亡事故のうち、主な原因は滑落です！>

○「自分の技術・体力にあった適正な登山計画づくり」「ヘルメットの装着」等で事故を防ぎましょう。

<落雷・ゲリラ豪雨等による気象遭難に注意>

○夏山の天候は比較的安定していますが、積乱雲が発生しやすく、広い範囲で落雷やゲリラ豪雨が発生します。硫黄岳頂上付近、阿弥陀岳～御小屋尾根下山ルート、北ハケ岳、蓼科山頂はドーム型の岩場等は荒天時、濃霧時に迷いやすく注意が必要です。

<転落、スリップ、落石に注意>

○横岳、赤岳、阿弥陀岳稜線、地藏尾根の各岩場、梶尾根、大同心・小同心、文三郎新道はしご場上部～赤岳頂上直下は転落に注意！南ハケ岳一帯は岩質がもろい場所が多いため、落石・浮石にも注意！蓼科山將軍平（蓼科山荘）～山頂の登山道は傾斜した1枚岩（約6m×5m）があり、スリップに注意！7合目登山口～頂上は落石に注意が必要です！

北ハケ岳では発病や転倒事故に注意





南八ヶ岳での下山中の滑落事故多し

天狗岳・黒百合平付近（8件）  
病気・転倒 ※死亡者あり

峰の松目（2件）  
転倒・道迷い

赤岳鉱泉周辺（3件）  
病気

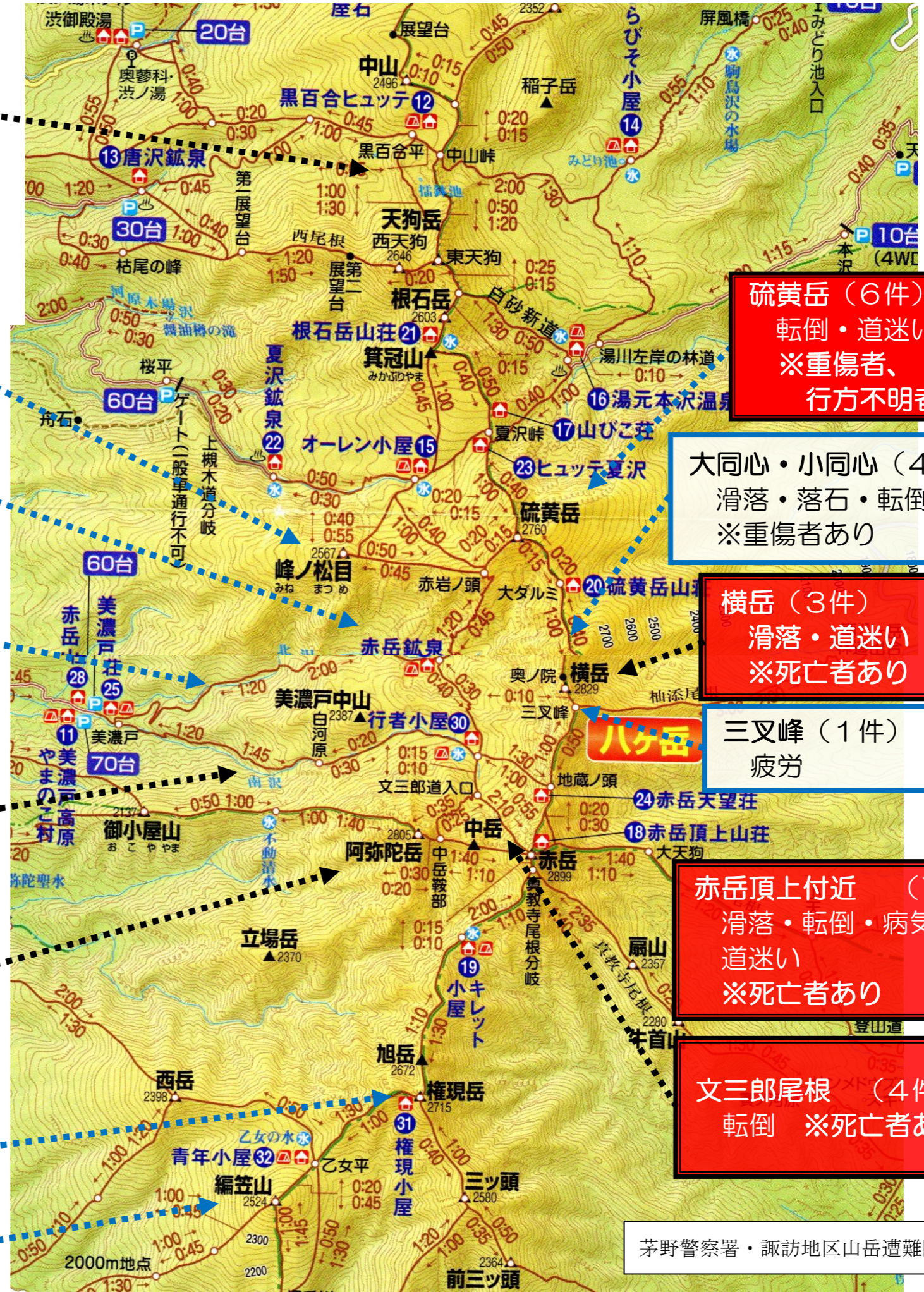
美濃戸口付近 北沢付近  
転倒（1件） 病気（1件）  
※重傷者あり

南沢付近（2件）  
病気・装備不備  
※死亡者あり

阿弥陀岳（2件）  
疲労・原因不明  
※死亡者あり

権現岳（2件）  
転倒 ※重傷者あり

編笠山（2件）  
転倒・道迷い ※重傷者あり



硫黄岳（6件）  
転倒・道迷い  
※重傷者、  
行方不明者あり

大同心・小同心（4件）  
滑落・落石・転倒  
※重傷者あり

横岳（3件）  
滑落・道迷い  
※死亡者あり

三叉峰（1件）  
疲労

赤岳頂上付近（7件）  
滑落・転倒・病気・疲労・  
道迷い  
※死亡者あり

文三郎尾根（4件）  
転倒 ※死亡者あり

茅野警察署・諏訪地区山岳遭難防止対策協会